



No.3066

第3384回例会

平成26年3月5日

DISTRICT 2500

OBIHIRO

ROTARY CLUB

方針 One for All, All for One

一人はみんなのために、みんなは一人のために 会長 渡辺喜代美

2013-14年度国際ロータリーのテーマ ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2月19日例会 会員総数90名(内免除会員6名)

出席  
報告

出席者数 53名

欠席者15名  
(出免6名)

(名)

0

マークアップ 22名

90

## ■プログラム「帯広ローターアクトクラブの歩み」(新世代奉仕委員会)



帯広RAC 会長 浜野 祥一 様

帯広ローターアクトクラブの会長の浜野です。本日は、例会に訪問させて頂き、誠に有難うございます。

今回はアクトの歴史と、今年度の活動報告、そして次年度の役員が決まりましたので、次年度の四役を発表させて頂きます。



歴史に関しては私自身、まだ入会して3年なので、深く分かりきれていない部分もありますが、過去の資料を引っ張り出して、出来るだけ資料収集しましたので、ご覧ください。まず、帯広ローターアクトクラブの創立は1975年で、現在、2014年なので、来年で40周年になります。これからのスライドは5周年、10周年と、周年事業の際に作成した資料を使って40周年を振り返っていきます。発足までの流れとしては、4月に会員候補者の懇談会が行われ、5月に役員、委員会等を構成し、6月13日に帯広グランドホテルにて30名のチャーターメンバーを集め、創立発会式がとり行われました。北海道の地区で11番目として正式加盟を承諾されました。当時は帯広と北、西ロータリークラブの3クラブ様に提唱を頂いておりました。地区ガバナーや当時の田本帯広市長も参加され、祝辞を頂き、帯広RCからは山口様が発足年度のアクト委員長になって頂きました。当時のローターアクトの目的は、現在と大きくは変わりませんが、その会員にあらゆる職業上の高い道德基準を受諾し、尊重することを奨励し、地域社会への奉仕を通じて、指導力と市民としての責任感を育成し、かつ、国際間の理解と平和とを促進することにある、というのが目的でした。その後1977年にRI(ロータリー国際連合)理事会が「奉仕を通じての親睦」という標語を採択しました。発足当時のプログラム内容ですが、現在も毎年恒例となっている親睦ビールパーティーや、クリスマスパーティー、帯広氷まつりの氷象作成がすでに行われておりました。中にはフォークダンスの講習会といった、若干時代を匂わせるプログラムもあれば、ブレンストミング方式の討論方法の研究などのプログラムが行われていました。1986年から東RC様に提唱を頂き、15周年の翌年、1990年に南RC様に提唱を頂き現在の5RC様提唱となりました。1978～79年度の会長は現在の帯広RC会員の髙橋猛文様です。文末にはアクトの会員も卒業後、ぜひRCに入る事を望む旨の記載がありました。私自身も資料を作成している中で、もっと現在ロータリーアンとなっているOBOGの方がおられるかと思っていたのですが、思っていたほど卒業後ロータリークラブに入会されている方はいませんでした。調べた中では現在6名がロータリークラブに所属しており、そのうちの3名、髙橋様と、佐藤真康様、河村知明様が帯広ロータリークラブに入会しておりました。こちらは交通安全活動の写真と、右は氷まつりの雪像で、帯広市議会議長賞を頂いております。1991～1992年度の会長は現在帯広西RC会員の久保且保様でした。この頃会員は30名前後で推移していたようです。続いては20周年の資料です。この頃は市長も髙橋市長に代わっておりました。このあたりから会員数が40名位に増えて行ったようです。西クラブ様の例会訪問をさせて頂いた際、久保ロータリーアンからお聞きしたのですが、翌年に地区大会が帯広で行われるので、なんとしても会員を増やしたいという事で、元々、会員は企業会員のみだったのですが、沢山の人が入られる様に、個人会員を設けたのがこの年の様です。その効果もあり、女性会員がとも増えたようです。そして、その地区大会が1994年に帯広で行われ、約300人が集まり、交流を深めたようです。西RCの熊切宏樹様と南RCの進藤直哉様もローターアクトクラブの会員でした！続いては25周年です。市長も砂川市長に変わりました。この頃に24時間リサイクル&チャリティーソフトボール大会が始まった様です。いかに下りの写真もありました。コメントでいかだの上でのビールは最高!!と書かれています。昔は飲みながら十勝川を下っていたようです。この頃が、会員の一番多かった(54名)時期だと思います。現在、会員の24名中女性は4名しかおりませんが、当時は54名中、うらやましい事に27名が女性でした。こちらは30周年の際の式典の写真です。この頃からだんだん人数も少なくなっていたようです。一番右側に、今年度帯広RC様に入会した河村様も写っております。こちらは35周年の際の写真です。とかちプラザで行われました。市長も米沢市長に代わりました。こちらは在籍会員です。以上がこれまでのローターアクトクラブの歴史となります。そして次年度が創立40周年となります。以前もお伝えしましたが、次年度は北海道交流会も帯広ホストで行われます。この二つのイベントを経験できることは大変貴重なことですし、一

人一人が役割を担うことで、経験が今後のアクト活動に生きてくると思います。今年度会員を増やし、次年度大イベントを経験できる会員が一人でも増えればと思っております。上半期の例会訪問の際にもお話しさせて頂きましたが、今年度の会長方針として、会員を30名以上に増やす事を目標に活動しております。こちらは最近5年間の、ローターアクトクラブ会員数の推移を、グラフにしたものです。グラフの青色は企業会員の人数で、オレンジは個人会員の人数です。4年前は9名、3年前は10名の新入会員が入っていますが、その次の年から新入会員が大きく減少しております。ただ、個人会員と企業会員の割合を見てみると、企業会員の入会の割合が特に少なくなってきたのが分ります。先週例会で、行われたビジネスコミュニケーションの知識など、今年度は沢山のゲストに来てもらえる様なプログラムを、各委員会に企画して頂き、前回の例会を除き、今年度だけで36名の入会見込のゲストに例会に参加して頂きました。しかし、その中で残念なことにロータリー企業から参加して頂いたゲストは4名のみで、それ以外は会員の知り合いや、新世代委員長の皆様が声をかけて参加して頂いた、一般企業の方でした。私達の呼びかけの仕方に、問題がある部分も、あったかもしれませんが、是非企業会員のあっせんについてもご協力を頂けると助かります。私達は年間160万という助成金を頂き活動しております。現在の会員数で割ると、一人約7万円の助成金を頂いて活動している事になります。企業会員だと企業負担金として2万円と年会費で1万8千円がかかります。一人7万円の支援を頂いて、色んな活動や挑戦、成長の機会が増えるのであれば、企業としても時間を取られるというデメリットはあるかもしれませんが、それ以上に成長し、会社に戻元出来るというメリットがあると思います。活動には助成金も大事ですが、会員が一人でも増えた方が、活動の幅は大きく広がります。39年前に帯広ローターアクトクラブが発足した際、チャーターメンバーが30名いた様に、最低でも30名会員が欲しいと思っています。是非、ゲスト参加からで結構ですので、若手社員の皆様を例会に呼んで頂けると嬉しいのです。ここからは今年度の主な活動報告をさせて頂きます。まずは国際奉仕が担当する三味線体験会です。前年度入会頂き、今年度、国際奉仕委員長を務めて頂いている奥原会員が、面識のある加藤流三絃会の皆様を講師としてお招きし、三味線の体験会を行いました。日本の文化を知ってもらおうと、帯広畜産大学の留学生4名にもゲストとして参加頂きました。初めての三味線は私たちにとっても、難しかったですが、丁寧に教えて頂いたので楽しく体験する事が出来ました。続いては帯広ホストの元、行われた地区協議会です。こちらは開会式準備の様子です。この会場は、ばんえい競馬場の中にある、競馬場会館です。会場使用料は音響等も含めて一日1,150円でした。通年だと、地区協議会の開会式はホテルの会場を使って、大々的に行われる事が多いのですが、今回はなるべく、会場費などにお金をかけずに、その分、帯広を知り、楽しんでもらう分科会やスポーツ交流会に力を入れました。そして宿泊も芽室にある研修施設「かっこう」をお借りし、宿泊費を抑え地区協議会に参加して頂ける他クラブのアクターが負担する参加料を極力抑え、沢山のアクターに参加してもらえる様な配慮を取りました。その結果、去年名寄で行われた協議会の参加者が42名だったのに対し、今回は62名もの参加を頂きました。分科会①では、ばんえい競馬場において帯広メンバーで作成したウォークラリーとフォトラリーをした後、ばんえい競馬の裏側を体験できるバックヤードツアーを行いました。私自身も帯広に8年いて、競馬場の裏側を観た事がなかったので、競馬場の中に騎手の家族が生活するためのスーパースタイルがあり、知らなかった事が沢山ありとても勉強になりました。その後芽室町にある研修施設「かっこう」に移動し分科会②を行いました。ベテラン部門と新人部門にわけ、新人部門はアクトについての研修、ベテラン部門はもし全国研修会が帯広ホストとなったら「こんな地区行事をやってみよう」というのを各チームに分かれ企画しました。その後懇親会にて鍋を囲みながら親睦を深め、食事中に分科会①で行ったウォーク・フォトラリーの表彰式を行い、分科会②で考えた「地区行事の企画」を発表しました！二日目はスポーツ交流会ということで、「カールブレイクス帯広」にてカーリングを行いました！五十嵐委員長にも参加頂きました。そして、カーリングの後は、表彰式と閉会式で今回の「第20回地区協議会・スポーツ交流会」は無事に終了いたしました。参加頂いた会員のアンケートでは、1)勉強以外にも帯広の観光やご当地フードが楽しめる様な配慮が沢山あり、今までの地区協議会のイメージを一新する様な協議会でした。2)車移動での道案内や誘導などの細かい部分まで配慮がされており、帯広メンバーの素晴らしいおもてなしを感じる事が出来た。など、たくさんのお褒めの言葉を頂きました。私自身もこの地区協議会でホストとして協議会を運営出来た事も良かった点の一つ

ですが、ホスト行事があり、帯広を、他クラブの会員に楽しんでもらいたいから、一生懸命、帯広の素晴らしいところを調べ直して、私たち自身も体験し、帯広の良さを再認識出来る。これはアクトに入っているからこそ得られる、メリットの一つだと感じました。このような経験を重ねる事で、誰かが帯広に来た時に、その人の趣味や好きな事に合わせて、帯広の様々な観光スポットを提案出来るようになれば、帯広の発展にもつながっていくと思います。次は、帯広市議会議員の皆様と帯広ローターアクトクラブの意見交換会の写真です。今回、若者層の団体と意見交換がしたいという事で私たち、ローターアクトクラブが選ばれたと聞きました。ならば、全面的に若者らしさを出して、予算の都合などネガティブな事は気にせず、5年後、10年後に帯広がこんな街になってほしい等の意見を出して話し合いました。貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございます。続いては氷まつりの雪像づくりです。今回は銀のさじが氷まつりのサブテーマとなっていたので、銀の匙の作者が漫画の中で、牛に扮しているの、その作者のキャラクターを作成いたしました。また、今回も日曜日の日中にとち学園の子供たちに参加頂き、一緒に雪像の周りに飾る十勝の食材を作ってもらいました。子ども達との交流は、今年で3年目となりますので、来年も、少し大きくなった子供たちに見えるが、氷祭りの中の、楽しみの一つになってきています。結果は4位にあたる帯広市議会議長賞を頂く事が出来ました。氷まつりの雪像づくりは、一つの事に会員一同で打ち込むということで、またひとつ、会の団結・会員どうしの親睦にもなり、また、地元のお祭りに参加するという事で、微力ながらも社会奉仕活動というものに繋がれたのではないかと感じるプログラムとなりました。ここからは今後の活動内容となりますが、5月の18日に、今年で4回目となる、チャリティーフリーマーケットが行われます。当クラブのメンバーや、ロータークラブの皆様等から頂いた出品物を販売し、その売上金を震災復興義援金として活用するチャリティー行事です。昨年は有難いことに104,786円もの売上げと4,824円の募金があり、総額109,610円を災害救援ネットワーク北海道・チームやんじー様に活動資金としてお渡し致しました。私たちの活動が一般の皆様にとって、物品提供や商品購入などを通して、気軽にチャリティー活動に参加出来るきっかけとなれば大変嬉しいです。ロータークラブの皆様にも、物品の提供について、いつも大変お世話になっております。今年も是非ご協力のほどよろしくお願い致します。

次は次年度の四役が決まりましたので報告させて頂きます。会長は本日同席させて頂いている、入会して5年目となる鈴木彩乃会員です。税理士法人あおぞら会計事務所勤務中、現在までに委員長、会計、幹事、副会長と様々な役職を経験してきています。出席率もほぼ100%と、とても意欲的に活動しており、現在も副会長として、私の経験不足部分をカバーしてくれています。私自身も自信を持って推薦できる会員です。次年度もよろしくお願い致します。幹事は小峯洵也会員です。職場は(株)北海道ダーゼンセンターに勤めております。入会半年でいきなり今年度副幹事をお願いしたのですが、大変助けられております。副会長は今年度幹事を務めて頂いている道見賢人会員です。大正交通有限会社に勤めており、個人会員として入会し、仕事と家庭とアクトを上手に両立して、意欲的に活動に参加してくれています。副幹事は入会してちょうど1年くらいのお濃孝会員です。(有)アーバンハウスに勤めており、私と同じ建築設計の仕事をしています。最近も設計コンペに入賞し、新聞にも大きく取り上げられておりました。もう一人の副幹事は入会してまだ3か月の保苺桂太郎会員です。(有)丸源保刈製麺に勤めており、少し前までは埼玉で製麺の修業をしていました。修業を終えて帯広に戻ったところ、アクトを紹介され入会を決めてくれました。今年度私と一緒に四役として動いてくれた3名と、経験こそ少ないですが、個人会員として自発的に入会し、積極的に活動している副幹事2名です。次年度も色々ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、若者らしく、失敗を恐れずに挑戦し、成長していきたいと思っておりますので、引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

以上でアクトの歴史と今年度活動報告・次年度役員発表とさせて頂きます。本日はありがとうございました。

## ■会長報告

渡辺喜代美 会長



今月の強調月間のテーマは、「識字率向上月間」「ローター雑誌月間」そして「世界ローターアクト週間」です。本日は、帯広ローターアクトクラブの浜野会長、鈴木副会長、小峯副幹事がゲストでいらっしゃっています。後ほど「帯広ローターアクトクラブの歩み」と題してお話しいただきます。ローターの友3月号の12ページに帯広RACの記事が掲載されています。昨秋に開催された12時間ソフトボール大会の様子が掲載されています。帯広RCも合同チームで参加させていただきましたが、惜しくも大敗しました。今年もおそらく開催される12時間ソフトボール大会出場に向けて、野球の心得があるメンバーの方は、どうぞ今から準備をお願いします。

さて、3月1日(土)釧路プリンスホテルで開催された第7分区のIMに帯広RACから6人で参加してまいりました。2部構成になっていて、1部はローターの歴史を会場にいる皆さんといっしょに振り返る時間

で、それぞれ参加されたクラブが発表されていきました。また、2部は田中作次直前国際会長が「元気なロータリアンを目指して！」と題してお話しいただきました。

第6分区のIMは、3月29日(土)この会場で開催されます。3月は何かとお忙しいと思いますが、スケジュール調整いただき、多数出席いただきますようお願い申し上げます。

## ■ゲスト紹介 帯広ローターアクトクラブ

会長 浜野 祥一 様 副会長 鈴木 彩乃 様 副幹事 小峯 洵也 様

## ■会務報告

小田 剛 幹事

①帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 3月12日(水)午後6時 場 所 ホテル日航ノースランド帯広  
二次会 クラブデルタ(会費4,000円)

②帯広RC、3月26日(水)の例会は、休会と致します。

③第6分区IM (都市連合会)開催のご案内

日 時 3月29日(土) 場 所 ホテル日航ノースランド帯広

※IM前に帯広RC例会を開催致します。(12:30~13:30)

場所は、当ホテル3Fにて行います。(昼食もご用意しております)

～タイムスケジュール～ 受付登録 13:30~14:00

開 会 式 14:00~14:30

特別講演 14:40~15:40<講師:田中雅美様>

基調講演 15:50~16:40<講師:葎本正美がバ>

閉 会 式 16:40~17:10

懇 親 会 17:30~19:00

※尚、帯広東RCは、3月25日(火)の繰下げ例会と致します。

帯広西RCは、3月27日(木)の繰下げ例会と致します。

帯広北RCは、3月28日(金)の繰下げ例会と致します。

帯広南RCは、3月31日(月)の繰上げ例会と致します。

帯広RCは、4月2日(水)の繰上げ例会と致します。

④帯広東RC、夜間例会開催のご案内

日 時 3月11日(火)午後6時30分 場 所 帯広ワシントンホテル

⑤帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 3月20日(木)午後6時30分 場 所 北海道ホテル

⑥帯広北RC、3月21日(金)の例会は、祝日のため休会と致します。

## ■委員会報告

・出席報告 3月5日例会の報告 会員総数90名(内免除会員5名)  
2月19日例会のメークアップを含む出席者数及び出席率 75名 88.2%

## ・ニコニコ献金

田中 弘 会員

この度、孫の悠佑(函館私立病院医師)の結婚式を沖縄で行い私達夫婦、暖かい沖縄旅行で昨日帰りました。

佐藤 幸宏 会員

先週25日、インドから無事帰ってまいりました。一昨日のメールからの情報によりますと、3月27・28日にWHOはインド及び東南アジア地区をPOLIO根絶地域に認定します。これを受けて29・30日にインド・デリーに於いてPolio-Free Conkulave(コンクラベ)ー2014と称して祝賀会を行うとの案内が参りました。インドにおけるポリオ根絶の瞬間に、ここにこです。

五十嵐聖二 会員

本日例会を担当させていただきます。よろしくお願い致します。

## ■誕生日祝

田守 由宗 会員 川上 義史 会員 梶安 雅満 会員 工藤 大輔 会員  
星屋 洋樹 会員 三浦 啓徹 会員 後藤 健二 会員



## ■配偶者様誕生日祝

田中 一郎 会員 橋枝 篤志 会員 藤森 裕康 会員 三浦 啓徹 会員  
小林 一夫 会員

## ■結婚記念日祝

田守 由宗 会員 中田 知徳 会員 上西園健一 会員

## ■3月のプログラム予定

3月12日(水)「創立記念例会」※夜間例会 (理事会)

3月19日(水)「環境技術に関する取組について」村松 一樹 会員(広報委員会)

3月26日(水)「休 会」

3月29日(土)「都市連合会(IM)」※4/2 (水)繰上げ例会 (理事会)



↑携帯サイトが  
できました。  
バーコードリー  
ダーで読み込む  
事ができます。



例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日

●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 大和田三朗・副委員長 / 中島 一晃

委 員 / 下山 正志・野村 一仁・伊藤 誠吾・高橋 猛文・河村 知明

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>